

Y06a            ホノルルIAU総会における天文宇宙用語の発音調査

佐藤 勲 (宇宙用語研究会)

現在、彗星等の天体名の公式な日本語表記を決定する機関がないため、「ハリー彗星」が正しい表記であるにもかかわらず、高校地学の教科書を含む多くの書物で「ハレー彗星」という誤った表記がされているなどの問題点がある。特に、新しく発見された彗星や小惑星や衛星の名前の日本語表記については、多くの混乱が見受けられる。

昨年8月にホノルルで開催されたIAU総会において、多数のネイティブの外国人から発音の聞き取り調査を行い、多くの事実がわかった。一例を挙げると、

チュリュモフ・ゲラシメンコ彗星に着陸した探査機 Philae は「フィラエ」ではなく、フランス語でもアラビア語でも「フィレー」と発音する。

小惑星センターの Garreth Williams は、「ギャレット・ウィリアムズ」ではなく、「ガレス・ウィリアムズ」である。

ナスミス焦点で知られているイギリスの James Nasmyth は、正しくは「ネイスミス」と発音する。講演では、この問題についてより詳しく議論する。